

2025年3月期 第2四半期
決算短信補足資料



**SERENDIP
HOLDINGS**

セレンディップ・ホールディングス株式会社

証券コード 7318

2024年11月6日

【2025年3月期 第2四半期】 連結業績サマリ

- 売上高は、第2四半期で**過去最高を更新**
- 営業利益と経常利益は、前期第2四半期にインベストメント事業(FA)で大型、高収益案件により前年同期比減益
- 受取配当金及びエネルギーのコスト増に対応する販売価格の修正等により経常利益は増加
- 当期純利益は、法人税等調整額の正常化に伴い前年同期比減益

売上高

9,795百万円

前年同期比 **+3.2pt**
前年同期 9,493百万円

営業利益

291百万円

前年同期比 **-26.7pt**
前年同期 397百万円

経常利益

397百万円

前年同期比 **-15.3pt**
前年同期 469百万円

親会社株主に帰属する 当期純利益

177百万円

前年同期比 **-53.0pt**
前年同期 378百万円

【2025年3月期 第2四半期】セグメント売上高およびセグメント利益の状況

- 企画開発型モノづくりのアパックスが好調。モノづくり事業は順調に進捗。

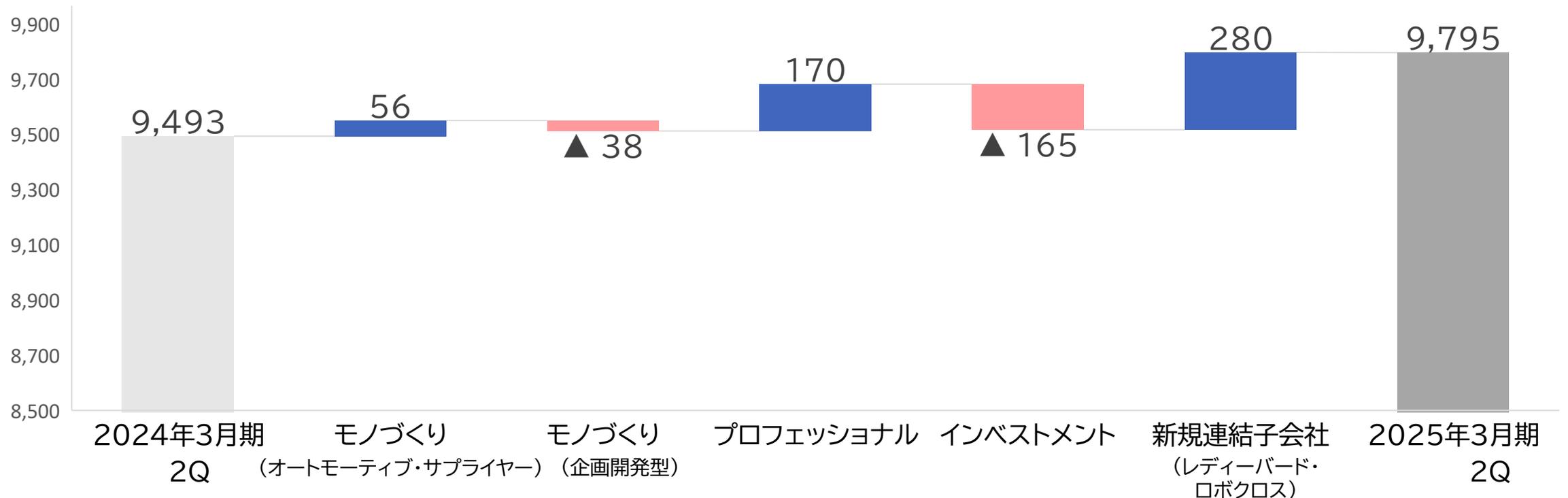
	(単位:百万円)	売上高			営業利益		
		2024年3月期 2Q	2025年3月期 2Q	前年同期比	2024年3月期 2Q	2025年3月期 2Q	前年同期比
モノづくり事業		8,801	9,088	+3.3%	338	320	-5.4%
オートモーティブサプライヤー		7,351	7,407	+0.8%	327	244	-25.4%
佐藤工業		2,554	2,492	-2.4%	79	-5	-
三井屋工業		4,797	4,915	+2.5%	248	249	+0.4%
企画開発型モノづくり		1,450	1,683	+16.1%	-1	116	-
天竜精機		727	428	-41.1%	-29	-99	-
アパックス		724	987	+36.3%	28	155	+453.6%
レディーバード		-	268	-	-	60	-
プロフェッショナル・ソリューション事業		674	906	+34.4%	-76	-39	-
セレンディップ・ホールディングス		402	536	+33.3%	-73	-23	-
セレンディップ・テクノロジーズ		345	440	+27.5%	9	21	+133.3%
セレンディップ・ロボクロスマーケティング		-	11	-	-	-3	-
インベストメント事業		240	94	-60.5%	136	11	-91.8%
セレンディップ・フィナンシャルサービス		240	94	-60.5%	136	12	-90.8%

(注)個別業績については内部売上高又は振替高を含んでいるため、各個別業績の合計とセグメント別の数値は一致いたしません。

連結売上高増減分析

- モノづくり事業（オートモーティブサプライヤー）：自動車メーカーの国内生産は引き続き高水準で推移
- モノづくり事業（企画開発型）：天竜精機において半導体メーカーの設備投資の変更や延期の影響
- プロフェッショナル・ソリューション事業：人員増強に伴う増収及びITコンサルティングサービスへの旺盛な需要により増収
- 当期において、レディーバード、セレンディップ・ロボクロスマーケティングの2社が新規で連結

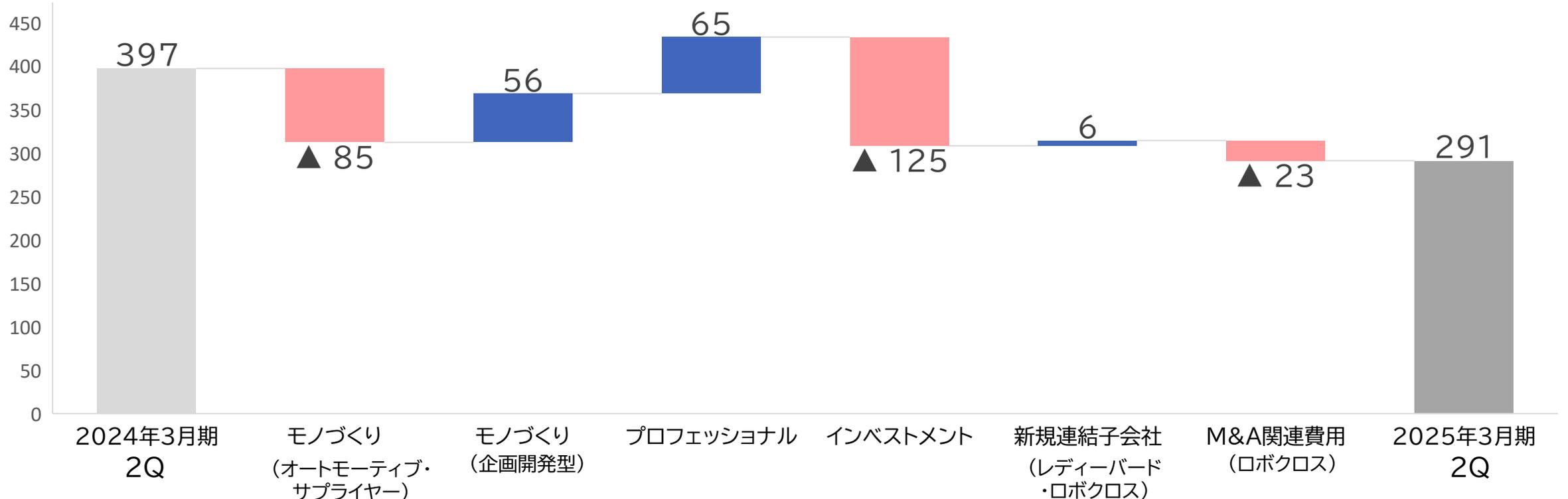
(単位:百万円)



連結営業利益増減分析

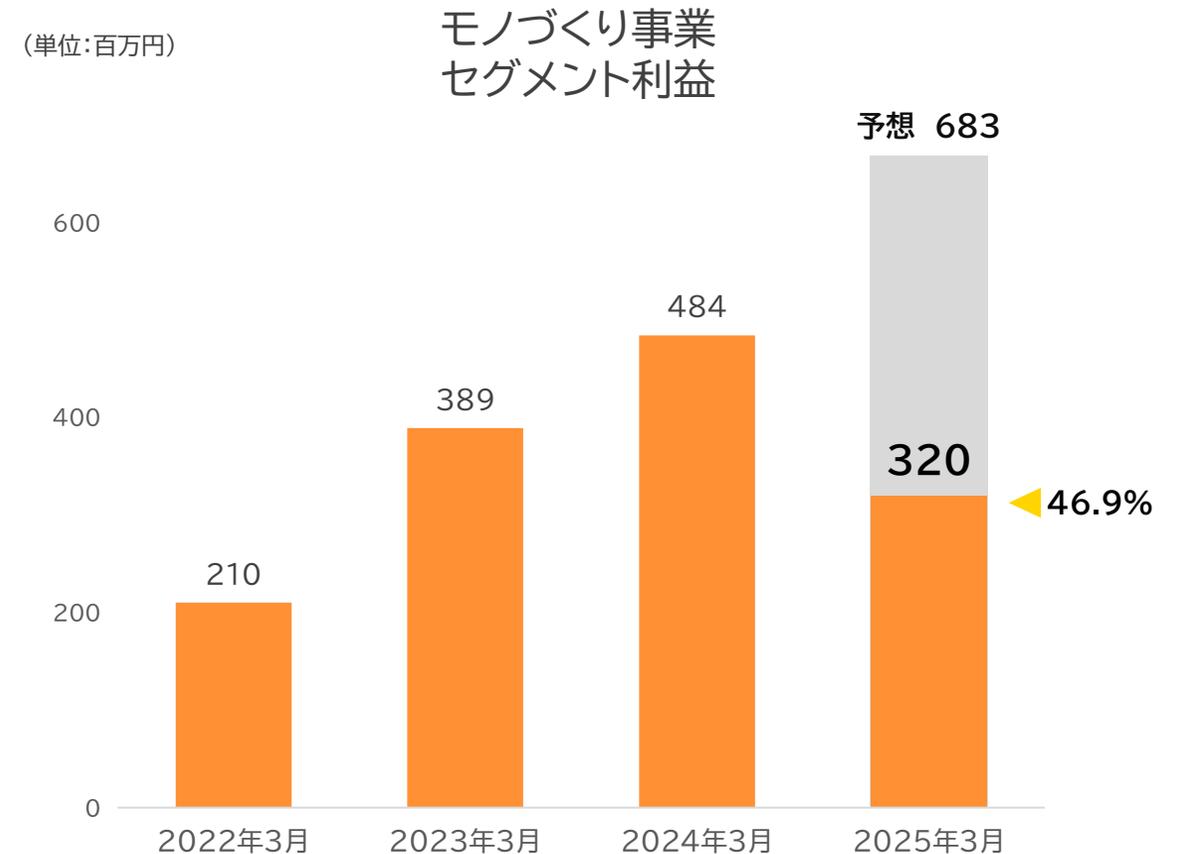
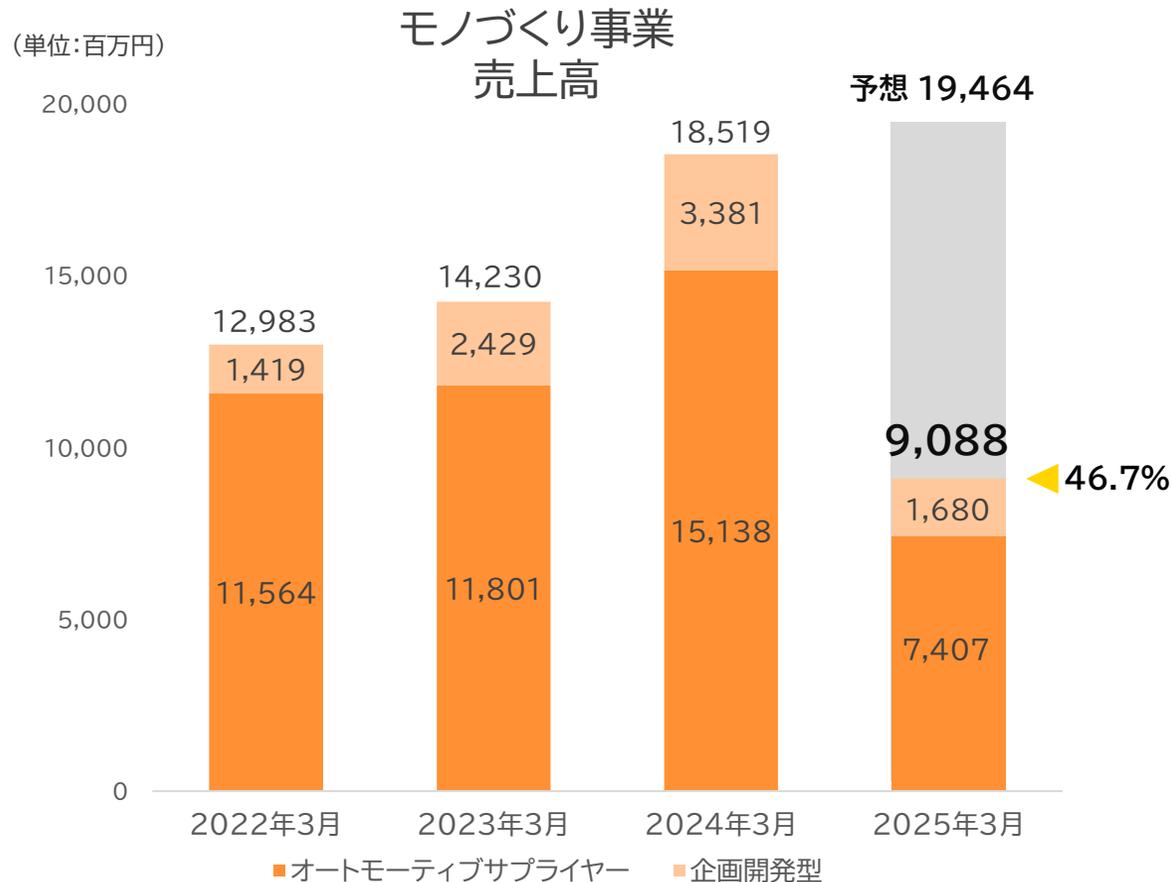
- モノづくり事業（オートモーティブサプライヤー）：佐藤工業において内製化によるコスト増が継続
- モノづくり事業（企画開発型モノづくり）：アパックスにおいて新規顧客獲得による増収に伴い増益
- プロフェッショナル・ソリューション事業：増収に伴い大幅な増益
- インベストメント事業：前年は大型・高収益案件があったため前年同期比減益

(単位:百万円)



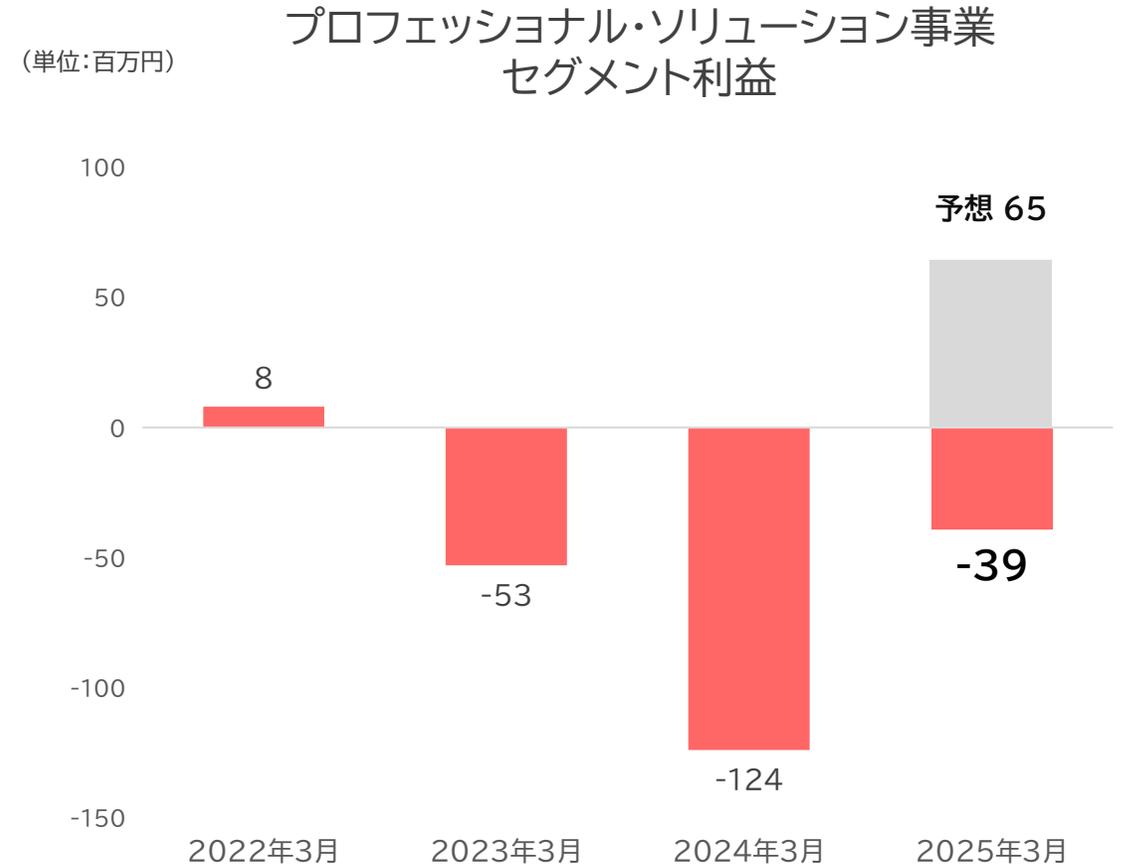
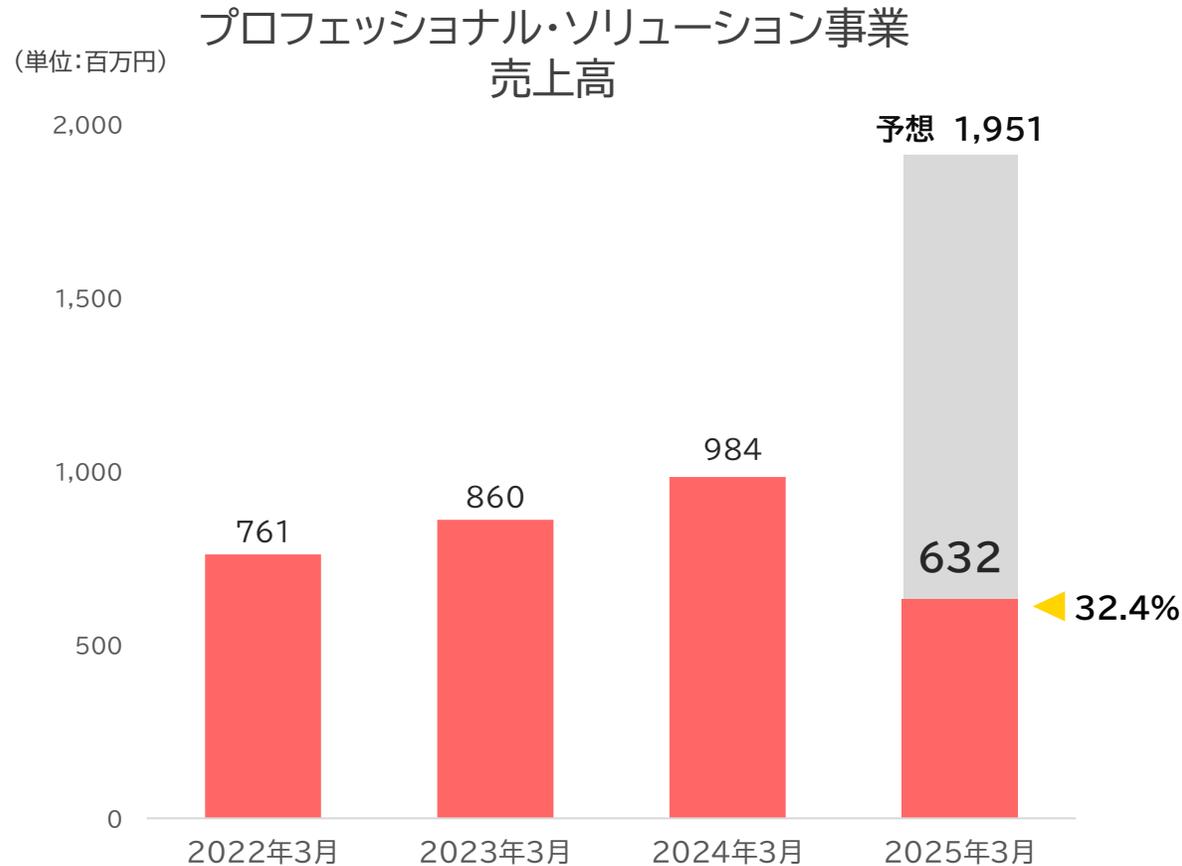
【モノづくり事業】業績推移と進捗状況

- オートモーティブサプライヤーでは、自動車メーカー国内生産は高水準で推移しているものの、一部車種の生産・出荷停止の影響、及び佐藤工業での内製化によるコスト増が継続
- 企画開発型では、天竜精機が半導体メーカーの設備投資の変更や延期の影響を受けるも、アパックスが新規顧客の開拓が進み予算を上振れて進捗しており、モノづくり事業全体では予算通り進捗



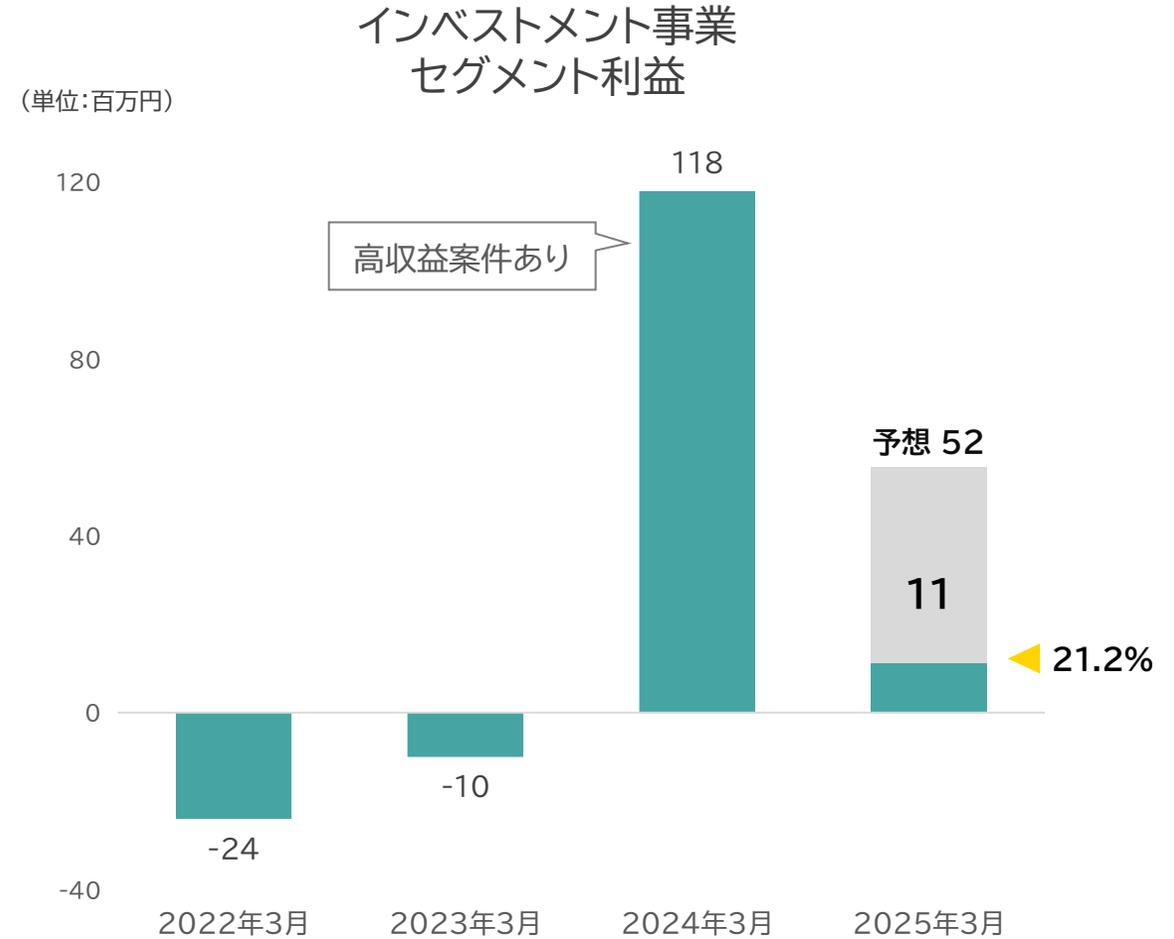
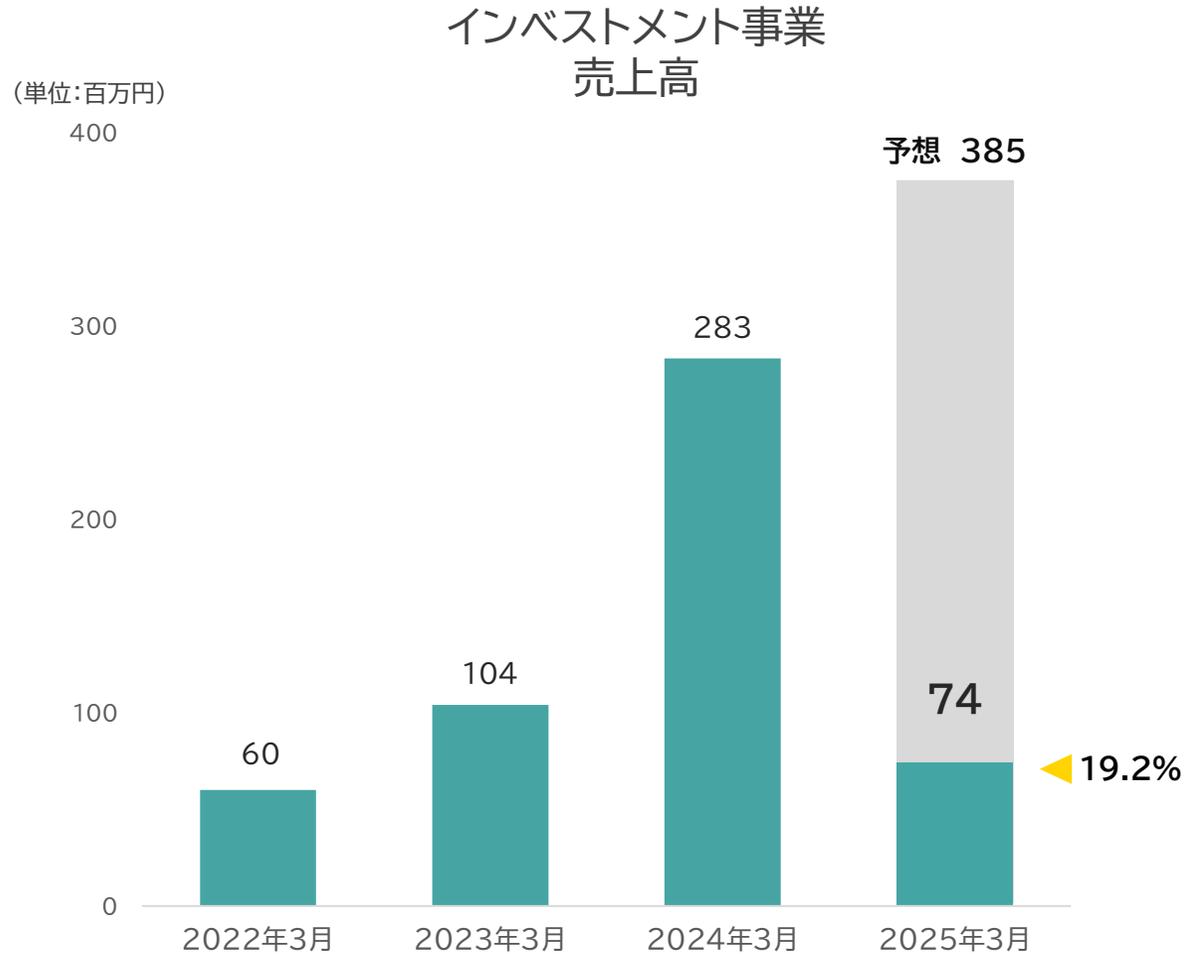
【プロフェッショナル・ソリューション事業】業績推移と進捗状況

- エンジニア派遣(セレンディップ・テクノロジーズ)及び ITコンサルティングは、人員増強及び旺盛な需要により計画どおり進捗中
- RX(ロボット・トランスフォーメーション)は、当初予定より売上計上が後ずれするも、受注は積み上がっており、第3四半期以降売上・収益に貢献見込み



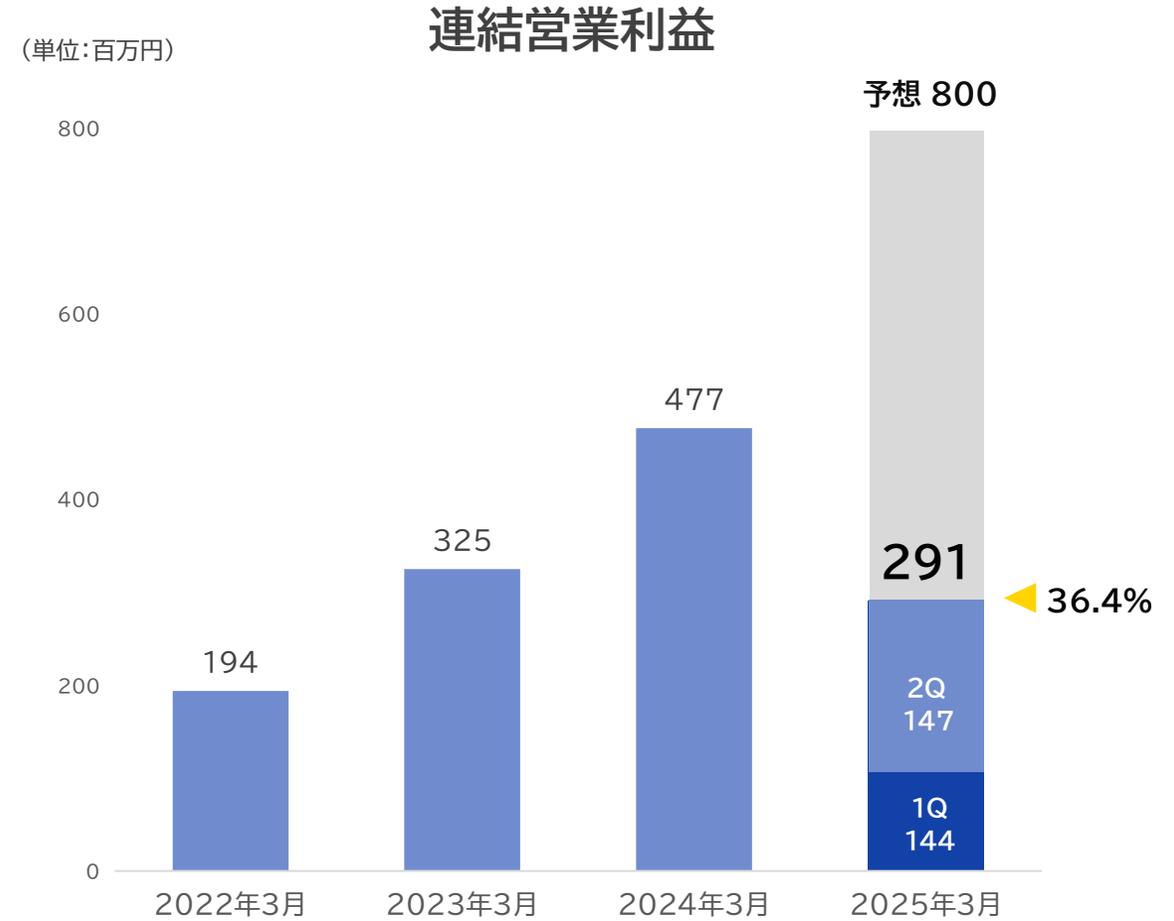
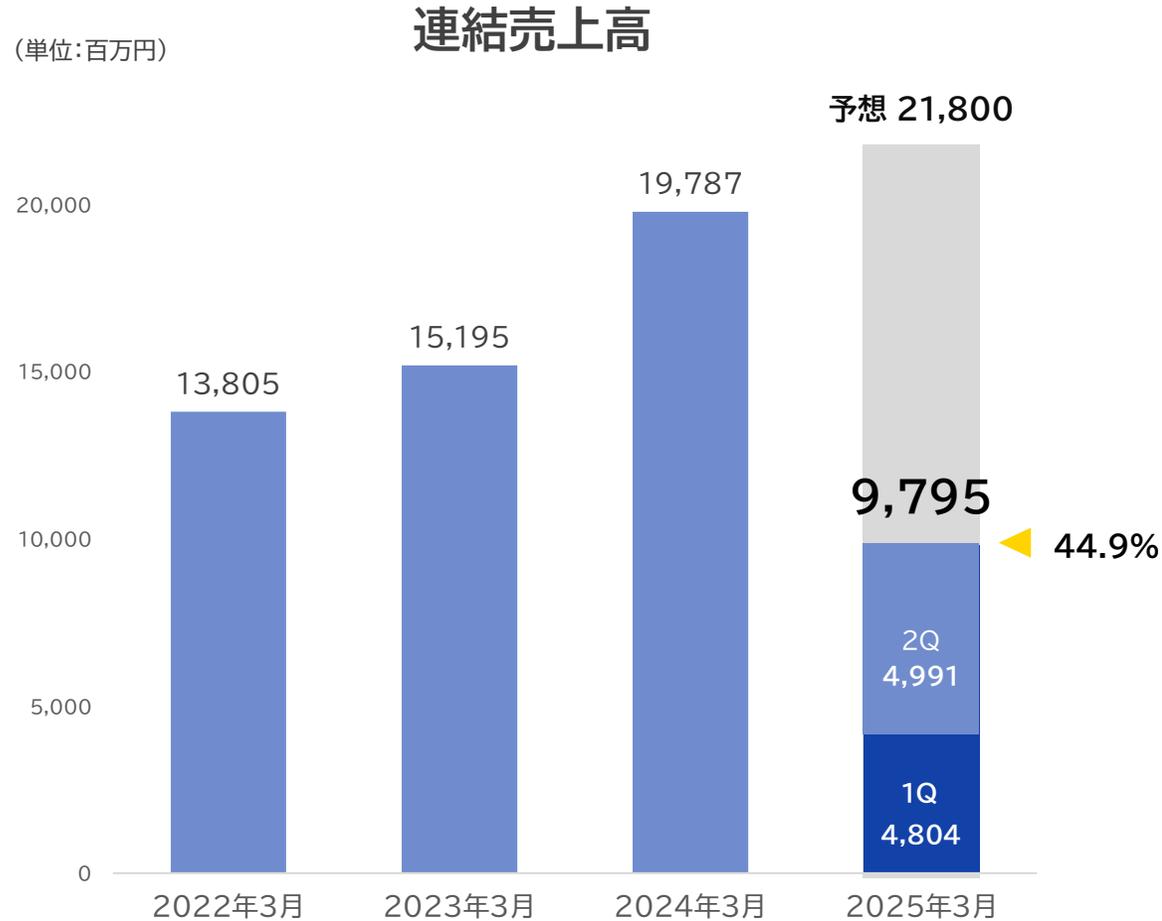
【インベストメント事業】 業績推移と進捗状況

- 売上高: 上期の進捗は19.2%に留まるものの、アドバイザリー案件のパイプラインは順調に積み上がっており、第3四半期以降に売上計上の見込み



連結業績推移および進捗状況

- 佐藤工業の内製化、天竜精機における半導体メーカーの設備投資の変更や延期、RXの売上計上後ずれはあるものの、売上高、営業利益ともに概ね予算通りの進捗
- 新規M&A(イワキ・エクセルグループ)の影響に関しては、現在精査中



連結貸借対照表サマリ

- 「その他有価証券評価差額金」が722百万円減少したことにより、自己資本比率は▲0.7pt

(単位:百万円)	2024年3月期末	2025年3月期2Q	増減額
総資産	20,271	18,942	-1,329
流動資産	9,198	8,673	-524
固定資産	11,073	10,268	-805
負債	14,112	13,299	-812
流動負債	7,590	6,889	-700
固定負債	6,522	6,410	-111
純資産	6,159	5,642	-517
自己資本比率	30.4%	29.7%	-0.7pt

オンライン決算説明会開催のお知らせ

日時:2024年11月12日(火) 18:00~19:00(質疑応答あり)

形式:オンライン(Zoomウェビナー)

応募方法:以下のURLもしくは二次元バーコードよりご予約ください

URL:https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_pta4UCI0RmO48DDQmhE6bA



当社のミッション・ビジョン・バリュー

MISSION

私たちが果たすべき使命
日本の中堅・中小製造業を
世界に誇れる100年企業へ

VISION

私たちが実現したい未来
プロ経営者の輩出と、経営の近代化を通じて
日本のモノづくりに経営革新を

VALUES

私たちが大切にしている価値観
合理的思考と見える化を共通言語とし
意思と意欲ある個性を大切にします



**SERENDIP
HOLDINGS**

社名の由来となった「Serendipity (セレンディピティ)」とは、素敵な偶然に出会ったり、予想外のことを発見することを意味します。セレンディピティが世界にもたらす可能性を私たちは信じています。

会社概要



社名	セレンディップ・ホールディングス株式会社 SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd.
代表者	代表取締役社長兼CEO 竹内 在
本社所在地	愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号 名古屋伊藤忠ビル
設立	2006年8月
資本金	11億4273万円(2024年9月末現在)
株式公開市場	東京証券取引所 グロース市場 証券コード:7318
従業員数	単体 56名(2024年9月末現在) グループ全体 650名(2024年9月末現在)
決算月	3月

Contact Us



<https://www.serendip-c.com/>



愛知県名古屋市中区錦 1-5-11
名古屋伊藤忠ビル



information@serendip-c.com

Disclaimer

本資料に関する免責事項

本資料には、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものであり、一定の前提(仮定)の下になされています。これらの記述又は前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、又は将来実現しないという可能性があります。

また、本資料に記載されている当社及び当社グループ以外の企業等に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。